

繁殖名	スカイノダン			年齢	産数
				16	8
当歳種牡馬	エピファネイア			牡	
出産日	05月09日	予定日	05月01日		
分娩兆候	乳ヤニ	付かず			
	産道	下がらず			
	発汗	なし			
陰部切開	間に合わず				
分娩の様子	破水				
	出産	3:45			
	浣腸	4:12			
	起立(親)	4:41			
	起立(子)	6:50(7:01)		介助(自力)	
	後産	翌5/10	7:15	富岡先生に剥がしてもらう	
	初乳	7:03(10:10)		哺乳瓶(自力) Brix 26.3	
	胎便	4:42			
	バナミン	4:01・19:18			
体重	親 502kg			当歳 56kg	
メテナリン					
備考	5/9の3:40頃に羊膜が出ているのをカメラで発見。				
	ヤニ付かず乳の張りもあまりなく、兆候はなかった。				
	お産自体はかなり軽く、現場に人が付いた頃にはほぼ分娩し終えていた。				
	当歳には念のため酸素吸入、親は早い段階で後陣痛を起こしそうだったので早めにバナミンペースト投与。				
	当歳はなかなか立てなかったので、6:50に持ち上げて立たせ、そのまま乳に誘導したが、上手く付けなかったので哺乳瓶で300ml飲ませる。				
	その後すぐに自力で立ち上がり、9時頃に1度誘導して乳に付け、10:10に自力で付く。				
	後産がなかなか落ちず、18時に富岡先生に少し剥がしてもらい、オキシトシン注射。				
	19時に後陣痛の兆候を見せたのでバナミンペースト投与。				
	産後24時間経っても後産が落ちなかったため、翌日5/10の7:15に富岡先生に完全に剥がしてもらう。				
	胎盤停滞が原因か産褥熱を出し、2日間マイシリン注射。				